

広報

いまり

No.458



道路の傾き、段差が苦手です

ふれあい広場で車いすの体験試乗 (3/8)

'92

4月

〈人口〉 男28,614人 女32,017人 計60,631人(前月比-35)〈世帯数〉17,569世帯(3月1日現在)



思いやりの心で

がんばっています ボランティア



○向陽園では毎年お盆と年末、理美容組合の皆さんが奉仕活動

地域で、職場で、学校で、ボランティア活動が盛んです。市社会福祉協議会には、21のボランティア団体が登録されています。そのほかにも、団体で、あるいはたったひとりで、子どもからお年寄りまで、多くの方がボランティア活動にがんばっています。それぞれ、仕事や家庭、勉強などの時間をやりくりしながら、皆さん生き生きと活動をしています。

その中から、いくつかのグループを紹介します。



○民謡愛好会・芳松会（永山松江会主、100人）の長生園慰問。手縫いのオムツ100枚を贈り、得意の民謡でお年寄りを慰めました

伊万里手話の会

会長 古賀正春さん (61)

(連絡先 ☎235525)

○去年の中央公民館文化祭での手話劇



昭和58年、手話奉仕員養成講座を受けたメンバーを中心に発足しました。以来、身体障害者関係の各種大会やレクリエーションなどに参加。手話通訳の奉仕活動を続けています。また、耳の不自由な人とボーリングや食事会、クリスマス会などを実施して、交流を深めています。

会員に聴覚障害者が多いのも、この会の特徴です。毎週木曜日午後6時から8時まで、中央公民館で聴覚障害者といっしょに学習を続けています。

しかし、まだまだ中級、上級の手話通訳の技術を持っている会員が少ないのが悩み。専門技術を持つ人は、ぜひ、ご指導をお願いします。

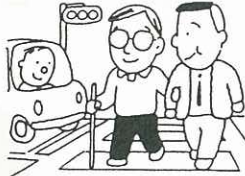
性急に手話を覚えようとしても長続きしません。活動を通じて自然に身につけてきます。

助け合い



ボランティア10か条

- 自分の身近なことから
- 相手の気持ちを考える
- 無理なく長く続ける
- 約束は必ず守る
- 相手の秘密は守る
- 活動にけじめをつける
- 活動を点検し、記録をとる
- たえず学習し、自分を成長させる
- あくまでワキ役として謙虚に
- 家族や職場など周囲の理解を得るよう努める



てんとうむしの家

会長 前山ノブさん (55)

(連絡先 ☎292424)

昭和63年の設立。会員の中心は、40代から60代までの主婦です。

障害を持つ人や子どもたちが、学習したり遊んだりできるように、布の絵本や遊具を製作しています。貸し出しはもちろん、会員が施設や学校に出向き、いっしょに遊ぶこともしばしばです。無心に遊ぶ子どもたちの姿に、励ますと、新たな製作意欲をかきたてられます。

材料のほとんどは、縫製工場からもらった端切れです。それを、どうしたら相手に喜んでもらえるか、一針一針くふうしながら作品に仕上げます。

縫製工場に勤めている人が、ビニールいっぱいの端切れを、だまって玄関先に置いてくれるなど、いろいろ協力もいただいています。こうしてできた作品です。皆さん、ぜひご利用ください。



●布のおもちやで遊ぶ子どもたち(去年のふれあい広場で)

黒川「あゆみ会」

会長 山口幸江さん (60)

(連絡先 ☎272225)



◎独居老人を招いての食事会

町内の主婦が集まって、平成3年1月に結成しました。まだ、1年余りの活動ですが、毎月25日には、町内に住んでいる70歳以上の独り暮らしのお年寄りに、食事を作って、届けています。

料理は、公民館で作ります。材料は、自分の家で出来たものを持ち寄ることも。料理のメニューは、波多津町の福地セイ子さんの指導で、お年寄りにあったものを選んでいきます。

出来た料理を届けるのも楽しみです。料理を渡すだけでなく、そこで、いろいろな話をします。わたしたちが訪れると、皆さん本当に嬉しそうな笑顔で迎えてくださいます。

市内には、多くの独り暮らしのお年寄りがいます。給食サービスに限らず、こうしたお年寄りとふれあう活動が各地区に広がるといいですね。

市内のひとり暮らしの老人数

(65歳以上、平成2年7月1日現在)

伊万里・牧島	137人
大坪・大川内	188〃
黒川	34〃
波多津	32〃
南波多	15〃
大川	68〃
松浦	35〃
二里	84〃
東山代	139〃
山代	265〃





点訳奉仕の会「きつつき」

会長 児島享子さん (62)
(連絡先 ☎280003)

名前のおり、一点一点打ち込んで文をつづっていきます。約300ページの文庫本を点訳するのに、ベテランでも半年はかかります。会の発足は平成2年の5月。県立点字図書館の図書点訳が活動の中心ですが、MRやJR筑肥線

の時刻表、市内のレストランのメニューも点訳し、目の不自由な人にたいへん喜ばれています。

県立点字図書館で実施されている研修会で修了証書もらった人も6人に増えました。

昨年末、伊万里商業の生徒さんに点字指導をしましたが、今度学校で点字板をそろえられたと聞き嬉しくなりました。若い人たちがこうした活動に参加してくだされば、障害者の方とのコミュニケーションももっと広がると思います。



伊商生に点字年賀状づくりを指導

点字メニューのお蔭で 自分で注文できます



鍼灸師 中村章一さん
(新天町 中井樋、41)

声の広報のテープは仕事をしながら聞いていますが、お客さんにも好評です。文章だけでなく、写真などもくふうして説明していただいていますから、様子がわかって嬉しいですね。

「きつつき」の方には、市内の食堂の点字メニューもつくってもらいました。自分で好きなものを注文できるようになって、助かっています。

活動中の事故に備え ボランティア保険

ボランティア活動中の万一の事故に備えて、ボランティア保険に加入しませんか。

個人負担は50円です。

- 掛金 個人負担 50円(年)
- 保障

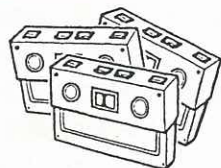
本人…死亡	1,000万円
後遺障害	1,000万円
入院 1日	5,000円
通院 1日	3,000円
対人…1事故	2億円
対物…1事故	500万円

※加入を希望される人は、市社会福祉協議会へお金を添えて申し込みください。

(☎23111 内線264)

伊万里こだま会

会長 末次艶子さん (64)
(連絡先 ☎255463)



会の発足は昭和61年。目の不自由な人に、毎月「広報いまり」をテープに吹き込み、送るのが活動の中心です。

素人の集まりなので、発足当時はアナウンサーの方を招いて、発声の基礎から勉強しました。

いまも毎月第3金曜日に研修をしています。録音も女性ばかりなので、なかなかほかどりませんが、みんなで協力してやっています。

2月号の「伊万里まだら」は、会員ではな

く、まだらを唄ったことのあるお年寄りに吹き込んでもらいました。たいへんな反響で、喜んでいきます。

これからは、まちの声などもお届けしていきたいと考えています。



コミュニティーサロンで打ち合わせ

ボランティアで心豊かに

ボランティア・コーディネーター 高野公子さん (48)



ボランティア活動で大切なのは自発性です。ただ、自分よがりの活動ではなく、相手が何を必要としているかを、いつも忘れないようにしたいですね。それが、思いやりの心ではないで

しょうか。

それと、相手のあることですから、あまり軽い気持ちでは困ります。相手や仲間信頼されるよう、責任ある活動をしていただきたいと思います。



○昨年3月に発足した「伊万里の川と海を愛する会」。
毎月1回、川と海の清掃活動を続けています

といいますが、ボランティア活動は決して難しいものではありません。思いやりの心さえあれば、だれでも、いつでも、どこでも出来ます。

ふだんの仕事や

生活とは違った活動に取り組むことが、結果として自分の心を豊かにし、生きがいにつながった、ということもよく聞きます。

さあ、あなたも今日からボランティアをはじめませんか。きっと、新たな発見が生まれることと思います。

何をどうしたらいいかわからないという人は、お気軽にご相談ください。お待ちしております。

(☎2111 内線264)

主なボランティアグループ (社会福祉協議会に登録されたもの)

グループ名	活動内容	会員	代表者名	連絡先
伊万里手話の会	手話通訳、研修日：毎週木曜日	30 ^A	古賀 正春	23-5525
竹の子会	青少年育成協力、ひこうき大会開催	8	緒方 幸彦	24-2391
伊万里地区BBS会	非行少年友情活動、月例会：第2木曜日	14	川元 和弘	29-2001
すみれの会	一般奉仕、ロータスクーポン整理	11	手嶋 寿美	27-2222
さざなみ会	特老長生園訪問、毎月第2金曜日	4	松尾千恵子	23-4435
伊万里こだま会	朗読奉仕(市広報)研修日：第3金曜日	11	末次 艶子	22-5463
華美の会	美容奉仕、月1回特老長生園訪問	4	庄司 悟	28-1127
コスモス村	障害者の作業所設置運動	10	松尾 晃生	22-2445
老人クラブ天寿会	施設・独居老人訪問、園児との交流	26	斎藤 勇	22-2414
てんとうむしの家	布の絵本遊具作り、活動日：第2、4水曜日	20	前山 ノブ	23-2424
伊万里市理容組合	理容奉仕、年2回施設訪問	71	筏 鶴雄	28-1171
れんげの会	れんげフェスティバル開催	100	立川 荒雄	23-2321
伊万里SGG	外国人に通訳奉仕、研修日：毎週月・木曜日	35	貞方 英嗣	23-9714
伊万里西ローターアクト	一般奉仕、伊万里津大橋の清掃	17	松尾 保彦	23-2492
伊万里市美容組合	美容奉仕、年2回施設訪問	91	山本 英子	22-2736
共栄銀行伊万里支店	交差点の清掃(毎週金曜日)	10	古賀 寿之	23-2181
伊万里信用金庫職員会	伊万里津大橋の清掃(隔月)	86	原 満	23-3151
山代町婦人会ゆりの会	独居老人訪問	30	金子 弘子	28-2562
点訳奉仕の会「きつつき」	点訳奉仕、毎週木曜日研修(除く第1)	17	児島 享子	28-0003
黒川「あゆみ会」	独居老人給食サービス、活動日：毎月25日	11	山口 幸江	27-2225
ばらだいす伊万里	子ども会活動の協力、指導。募金	25	中尾 國雄	22-7105

伊万里の特色生かし 豊かで住みよい郷土の建設

竹内市長が所信表明

私は、20世紀の最後の10年間を「活力と楽しさのある国際文化都市」をめざす第3次の伊万里市総合計画を策定したところであり、第1に「豊かで活力のあるまちづくり」、第2に「快適で楽しさのあるまちづくり」、第3に「安全で清潔なまちづくり」、第4に「健やかで温かみのあるまちづくり」、第5に「個性豊かな人材と文化を育むまちづくり」の5つの柱を基本として、伊万里の特色を生かした豊かで住みよい郷土の建設に、可能な限りの努力を傾注する決意であります。

新年度は、総合計画策定2年目にあたりますが、なかでも私は、「国際交流のまちづくり」、「温かい福祉のまちづくり」、「活力あふれるまちづくり」を市政の基本に据え、施策の展開を図ってまいります。

国際陶芸祭の 開催へ向けて

まず、「国際交流のまちづくり」につきましては、今日まで中国大連市と各分野ごとの交流を進めてまいりましたが、将来の経済交流への道をひらくためにも、なお友好交流を深めたいと考えております。

平成8年には、わが国におけ

る国際陶芸祭の開催が決定しており、本県での開催を盛大なものとするため、県とともに努力を重ねてまいります。

また、国際アマチュア陶芸展も、国際陶芸祭の開催に向けてさらに充実させ、子どもたちによる陶芸展の開催を広く世界に呼びかけ、世界の人びとが楽しく集う国際交流のまちづくりに取り組みたいと考えております。

モデル長寿村の 早期実現

次に、「温かい福祉のまちづくり」について申し上げます。

市民一人ひとりが健やかで生きがいのある人生を送るためには、単に行政だけでなく、地域のボランティア活動による支援が必要であり、人生80年時代にふさわしい福祉のシステムづくりが迫られています。

私は、長寿社会における先導的基盤づくりとして、「モデル長寿村」の早期実現を期すとともに、すべての人びとに温かみのある福祉社会の建設を進めて参ります。

第三に、「活力あふれるまちづくり」であります。

長年の念願でありました西九州自動車道も基本計画が決定され、実施計画調査の段階に至り、

また、松浦バイパスや伊万里湾大橋の建設も順調に進ちよくをみており、早期完成に向けてなおいっそうの取り組みを続けたいと考えております。

さらに、これから激しくなる地域間競争に打ち勝つためには、商店街の賑わいに加え、ブランド製品づくりや自動車産業、水産コンビナートや飼料・食品コンビナートの形成等多くの産業の集積は活力あるまちづくりに不可欠の課題であります。

先頭に立って 活性化を図る

したがって、港湾や国営総合農地開発事業、農道離着陸場等、生産・流通基盤の整備はもとより、企業の立地勸奨、伊万里特産品キャンペーンなど地域の活性化を図るため、自ら先頭に立って事業の推進に当たる決意であります。

ふるさと創生が提唱されて以来、全国各地で地域の特色を生かした村おこしやまちづくりが展開されております。

私は、従来にもまして、このすばらしい自然とともに、活気あふれ、市民一人ひとりが心豊かに暮らせる国際文化都市伊万里の建設に向けて、積極的な施策の展開を図る決意であります。

平成4年 第1回定例会

ゴミ処理手数料を改定

伊万里市議会第1回定例会が、3月2日から23日まで22日間開かれました。開会初日は、竹内市長が市政運営に当たつての所信表明や新年度予算議案などの提案理由を述べました。

今回の議会には、予算議案22件、条例議案19件、一般議案6件、人事議案6件、諮問1件のあわせて54件の議案と報告2件が提出され、審議の結果、すべての議案が可決されました。

条例議案で、ゴミ袋の代金引き上げや粗大ゴミの有料化など、ゴミ処理に関する条例の一部改正案が可決されました。実施は、6月1日からです。ゴミ袋の代金は、一袋につき可燃物用の大を23円から30円に、小を15円から20円に、不燃物用を25円から33円に、それぞれ上げさせていただくことになりました。昭和59年以來、8年ぶりの改定です。

粗大ゴミは、これまで春と秋の市民大清掃のときと8月に無料で受け付けていましたが、1

枚300円のステッカーをはって毎月1回出せるようになりました。また、事業系ごみの環境センター持ち込みについても、登録制により有料となりました。

国保の助産費24万円に

国民健康保険の助産費の支給額が4月1日から、13万円から24万円に引き上げられました。(平成4年度の予算については、4月15日発行の予算特集号でお知らせします)

自動車マフラーのフタバ伊万里起工式

自動車用マフラーの最大手フタバ産業株式会社の子会社・株式会社フタバ伊万里(兵藤幸雄社長)の起工式が3月3日、大川町川原の大川工業団地で行われました。

今年12月から本格的に稼働する計画で、投資額は土地購入費などを含め32億円。当初は従業員50人程度でスタートし、将来計画として200~300人が見込まれています。



完成予想図



四月一日から平成四年度の伊万里市政が始まる。その都市像はマスタープランの「活力と楽しさのある国際文化都市」とし、基本政策を

- (一) 国際交流のまちづくり
 - (二) 温かい福祉のまちづくり
 - (三) 活力あふれるまちづくり
- の三つにまとめている。

(一)の重点は平成八年の国際陶芸祭に向けて古伊万里のメッカとなる街づくりと世界の中で伊万里と名をつけたところを集めて世界伊万里会議を開くこと。この十月には三か国語同時通訳の可能な市民センターができるので国際会議を呼びかけ、また国際アマチュア陶芸展をビッグイベントにしてゆく。

(二)では重度障害者のタクシー料金助成、高齢者介護見舞金をはじめ、デイサービス、ホームヘルプサービスをふやし、モデル長寿村など高齢者福祉に重点をおき、またゴミ対策は国・県・市の大問題でゴミの減量化や選別・粗大ゴミ処

理に力を入れ、広域の衛生処理組合によるし尿処理も来年五月には運転を開始する。
(三)ではまず伊万里湾に水産・飼料のコンビナート建設を推進し、商店街では画期的商業ビジョンを造って商店街の新生を図り、農業では引き続き二十一世紀日本農業のモデル地区をめざして諸般の事業を進め、伊万里牛をはじめブランド品をふやすとともに宣伝活動を行い、インフラ整備では西九州自動車道と九州横断アクセス道を促進し、市道等には思い切った予算を投入することにした。

東部中(仮称)は四年度完成。その他校舎整備、パソコン導入、AETには力を入れ、図書館も図書を増冊を計りながら新館の設計にかかることにしている。

伊万里学では伊万里讃歌のVTRを作成し、副読本にかかり、変わったものでは明星桜の壬生寺一千年祭への里帰りなどがある。

これまでの大型事業はさらにのばし、市政は生活の全般に及ぶので気配りの行政を行いたい。

(竹内)



★ わが家のPOPOPO ★

峯 正也くん
(1歳10か月)

弘太・雅子さんの3男

雨が降っても外で遊ぶことが大好き。お兄ちゃんたちとよく似て、やんちゃでおしゃべりさんです。健康で、明るい子どもに育ってください(二里町金武)

ほほえみひろば

この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

高齢者防火クラブ結成

市民一人ひとりが消防士

伊万里市高齢者防火クラブの結成式が3月17日、市消防本部(山口 正消防長)で行われました。

同クラブは、市老人クラブ連合会の組織を母体として、山口源市さん(88)を会長に、40支部、5,835人で組織。各支部に防火安全指導員1人を置いて、消防本部で年1回指導員研修を行い、支部での啓発活動に役立ててもらうことにしています。



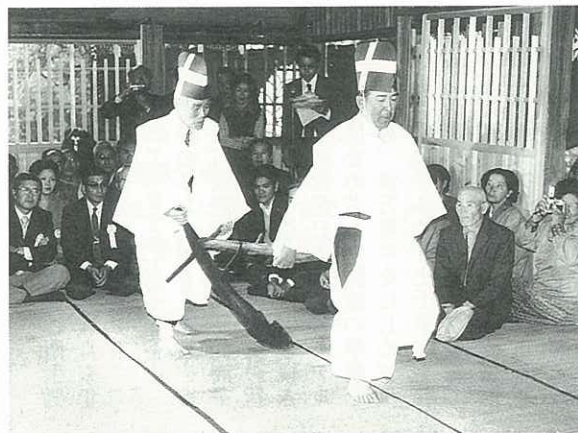
◎結成の言葉を述べる山口会長

市消防本部では、市民一人ひとりが消防士という考えのもとに、幼年(29クラブ、2,452人)、少年(15クラブ、454人)、婦

人(174クラブ、6,719人)の防火クラブを発足させ、昨年は婦人消防団を結成するなど、防火意識の向上に努めています。

郷土の文化財

おんださい 12年に1度大御田祭



今年の干支は申年です。4月11日・12日・13日の3日間は、大坪町白野の山王神社で、豊作を祈願する大御田祭が行われます。

白野の山王神社は、やはり大御田祭で有名な、神埼郡神埼町の仁比山神社の分霊を御迎えしたものとされています。

祭がいつ始まったのかは、よくわかりませんが、文化9(1812)年までさかのぼるともいわれます。12日は午前10時から、社殿での祝詞の奏上(のりと)の後、申年生まれ(のり)の少年少女によるお神楽舞(かぐら)いがあり、社殿の前で、着床(ちやくしやう)・水田(みづゐ)のお祓(はら)い・田起(た)こし・代掻(しろ)き・田打(た)ち・種運(たねはこ)び・種時(たねま)きという一連(いちれん)の農作(のうさく)の所作(しよさく)を演(お)じる御田植式(おんだいしき)が奉納(ほうな)されます。

山王神社の御祭神(みまつかみ)である大山(おほやま)昨神(しん)の御使(みつかみ)いが猿(さる)だったので、12年に1度の申年(しんねん)にのみ奉納(ほうな)されるといふ珍しい神事(かみじ)です。

※広報いまり3月号のほほえ美さん「田崎亜矢子さん」は「岡崎亜矢子さん」の誤りです。

あの人この人 No.93
 写真コンテストで
 全国1位となった
 河原 敬さん(39)



「カメラが好きで、いつも持ち歩いています。この写真は、子どもの成長の記録に撮ったものです。コンテストのことを知って応募しましたが、まさか最優秀賞がもらえるなんて思ってもいませんでした」

木須町木須東の河原さんは、このほど全国造船重機労連の結成20周年記念文化コンテスト・写真の部で最優秀賞を受賞しました。コンテストは、河原さん

が勤める名村造船所など同労連に加盟する74組合、13万人の組合員を対象に実施されたもの。写真の部には、全国から158点の応募があり、河原さんの作品が見事1位に選ばれました。

受賞作は「幸せを願って」と題した2枚の組み写真。去年11月に伊万里神社で、七五三のお参りをする妻の加寿代さん(36)と2男の靖くん(4つ)のうしろ姿を撮ったものなど、家族のほのぼのとした雰囲気が写し出された作品です。

河原さんは、写真歴20年。写真愛好家のグループ七洋会の会員で、県勤労者美術展で知事賞を受けたこともあります。

また去年は、市が実施しているグローバル伊万里海外派遣研修事業の団員にも選ばれてヨーロッパを訪問。電柱や電線のない風景に、気持ちよくカメラのシャッターを押せたそうです。

ほほえ美さん



あきこ
 深川亮子さん(21)

立花町渚(双子座、A型)

鹿児島大学の大学へ行っています。今年、3年生。春休みを利用して、税務課で1か月間アルバイトをさせてもらいました。忙しかったけど、楽しかったですよ。お役所って結構おもしろい人が多いんですね。イメージが変わりました。卒業後は、伊万里へ帰ってくるつもり。だって、そう言わないと父が悲しむんです。

四季の詩

咲くと
 言ふよりも

辛夷の
 沸くごとし

瀬戸町 原 ふさみ

やぶ蔭に
 倒れし石塚あわれとも

傍に
 供花かしゃがの花揺るる

下土井町 友廣 竹子



韓国・利川の窯元から

松田さんに感謝牌

東山代町大久保の松田宗一さん(72)に、このたび、林恒澤さんら韓国・利川郡の窯元から「感謝牌」が贈られました。

「感謝牌」は木枠つきの大理石製。利川の焼き物を通じて日

◎利川の焼き物を前に



韓交流に尽力した松田さんに対する感謝の言葉が、日本語と韓国語の両方で刻まれています。

松田さんは、父親の仕事の関係で、韓国で生まれ、ソウルの工業高校を卒業。昭和22年に日本に帰ってきました。

利川とのかかわりは、昭和60年に韓国を訪れ、友人に韓国で有数の陶芸家といわれる林さんを紹介されてから。

以来、松田さんの橋渡しによって、昭和63年の藩窯秋祭りでは林さんの個展が、去年の秋は利川の陶芸家8人の作品展が、大川内山の伊万里・有田焼伝統産業会館で開かれています。

おわびして訂正します。



～大連だより～ その10

大連管理幹部学院日本語講師 松尾 真介さん(33)

平成2年9月から、大連市の管理幹部学院へ日本語講師として派遣されていた松尾さんが、約1年半の勤務を終えて3月に帰国されました。その間大連の様子を市に寄せていただき、広報いまりで～大

連だより～として紹介してきましたが、今回が最終回となりました。帰国後の生活が落ち着かれてからでも、親子4人で1年半大連で生活された感想などについて、また広報で紹介できればと考えています。

市民マラソン

10月27日、「加油！加油！」（頑張れ！頑張れ！の意）の大歓声が響きわたる中、第5回大連国際マラソン大会が開催されました。沿道の観衆50万人。スタート・ゴールの大連市体育場の観客4万人。参加選手数2,278人、うち外国人選手93人の中国最大の市民マラソンです。

参加種目は、フルマラソン、駅伝レース（5人1チーム）、20キロレース、老年4キロレースの4種目で競われました。記録は、フルマラソンの男子優勝タイムが2時間14分11秒、女子の優勝タイムが2時間32分46秒でした。伊万里市民の皆さんもどうぞ、ふるってご参加ください。大連市民が心から歓迎してくれますよ。

経済技術 開発区で

発展する大連

1984年に始まった大連経済技術開発区は、経済特別区方式に続く最初の経済技術開発区で、現在までに、対外経済技術協力が幅広く展開され、将来性をもつ大

工業区となりました。進出して来ている国は日本、香港、アメリカ、カナダを始めとする14か国。キャノン、東芝、日清、UCCなど、世界的な大手企業が多くなっています。日清の場合、日中合弁で、その操業内容としては、黒竜江省と吉林省の大豆から食用油、豆カス、工業用オ



◎開発区の中の商業地区

イルを生産しています。大豆の1日当たりの加工量は60トンにもものほります。

今後も、多数のプロジェクトの導入が予定されていて、中でも、香港、フランスの協力を得て、投資総額4億3,000万ドル以上で建設される500万トン製油工場は最大のものでしょうか。

〈同和教育No.80〉

もっと積極的に もっと深く理解

昨年12月、地域改善対策協議会は、「今後の地域改善対策について」意見具申を發表しました。その最後に「同和問題は憲法に保障された基本的人権の問題であり、21世紀に差別を残してはならないという固い決意をもって、同対審答申の同和問題

を一日も早く解決すべきであるという精神を受け継ぎつつ、国、地方公共団体、国民が一体となった取り組みに力を尽くすべきである」と述べ、「同和問題の早期解決に向けて、改めて国民的課題としての展開が重要である」と結んでいます。

人間が人間を差別しない。皆が法のもとに平等で生き生きとした社会にするために、ひとりひとりが人権を尊重する心を身につけようとする努力が「国民的課題」ではないかと思ひます。

自分一人では何もできないという所でとまっていたは、一歩も前へ進みません。「もっと積極的に、もっと深く理解しよう」という態度が、正しい人権思想を身につける出発点です。

いまりさんを訪ねて

倉敷・古今里 編

今年の2月下旬、広報係の職員が中国地方へ出かけました。その帰り道に、毎月「広報いまり」を送っている倉敷市の喫茶店「古今里」を訪ね、名前の由来や伊万里についての印象などを聞いてきました。



◎すてきな喫茶店「古今里」。みなさんもどうぞ



大歓迎してくれました
川上和子さん

15年前、倉敷市的美観地区（大原美術館そば）に開店。オーナーの藤 正巳さんが、古伊万里や雪舟、東山魁夷、竹久夢二

など美術品の収集家で、伊万里焼がことのほか好きだったことから、店の名前を「古今里」とつけられそうです。壁には、雪舟や竹久夢二などの作品がびっしりと飾られ、隣の部屋には焼き物が所狭しと置いてあります。店の内外には、「古今里」のほか「古伊万里」や「こいまり」「恋満里」など、いろいろな文字を使った遊び心も…。

オーナーの藤さんは、病氣療養中で、開店のときから勤めている川上和子さんが店をまかされています。倉敷のガイド

ブックや女性雑誌ノンノ、アンアンなどでかなり紹介されているので、全国から観光客が訪れてくれるとのことでした。

伊万里から訪問した旨を伝えると、「遠いところからわざわざ、有り難いことです。毎月、広報いまりを楽しみにしています。伊万里はいいなあ。一度行ってみたい」と大歓迎。お土産に持参した伊万里のテレホンカードや陶板の鑑札にまたニコリ、「有り難う」。市勢要覧や観光パンフレットは「書棚に置いてお客さんに見てもらおうね」と、伊万里のファンがまた一人増えました。ちょうど店を訪れた知り合いの人にも「九州行くなら伊万里に行つてね」と、早速宣伝をしてくれていました。



◎店の中には美術品がいっぱい



懐かしい広報いまり

出身者でまわし読み

東京都千代田区

(株)イマリコーポレーション

(株)アイ・ディ・エス

代表取締役 野林弘行さん

貴所より先般「IMARI」という社名の調査表を賜り、有り難く拝見させていただきました。と同時に「広報いまり」を

7月号よりご送付賜り、感謝致しております。伊万里出身者も多数いますので、何人かに回し読みをさせていただいております。皆んな懐かしがっております。有り難うございます。

私の会社は、社名が「株式会社イマリコーポレーション」です。命名の理由として、色々考

えてみましたがなかなか思いおよばず、日本橋三越本店で有田焼を見、古伊万里をヒントとして命名しました。

尚、別会社でコンピューターを利用した光ファイルによる通信業務として、株式会社IDSも1社いまりに加えて下さい。I=イマリ、D=データ、S=システムです。

貴部署の今後のご発展を心よりお祈り申し上げます。いずれ、貴誌へ投稿させていただく事があるかも知れません。



大川内保育園の卒園記念

楽しい思い出 陶板に

大川内保育園（須藤桂子園長、90人）で3月27日卒園式があり、24人の卒園児ひとりひとりに記念の陶板が手渡されました。陶板はタテ20センチ、ヨコ15.5センチの大きさ。育友会長で畑萬陶苑専務の畑石真嗣さん（36）の窯で焼いた立派なものです。

「保育園で楽しかったこと」の題で、子どもたちがなわとびやサッカーなどの絵をかき、畑石さんにそれぞれの名前をかき入れてもらいました。



中央公民館

文化祭

「出あい ふれあい 結びあい 今日の感動 明日への希望」をテーマに、中央公民館の文化祭が3月8日、市民会館のホールと同公民館で行われました。今年で14回目。中央公民館を学習の場として利用しているグループが一同に集まり、これまでの成果を発表しました。

民謡、大正琴などの発表や、洋服、歴史研究資料などの展示、チャリティーバザーなどが行われ、にぎわいました。600食をこえる「うどん、かしわめし」もあつと言う間になりました。



国際交流フォーラム

交流ごころを育てよう



「交流ごころを育てよう」をテーマに国際交流フォーラム伊万里'92が2月29日、商工会館で開かれ、市内外から200人が参加。講演や体験発表、討論に熱心に耳を傾けました。

基調講演では、有田町在住の日韓交流ジャーナリスト、ユ・ファジュンさんから「世界の陶磁器を揺るがした歴史を大切に、外国人からも住みたいまち日本一といわれる伊万里に」との期待もありました。

宋さんの1日消防長



3月1日から7日まで実施された春の火災予防運動に先立つ2月29日、市消防本部は、中国・大連市から派遣されて市の国際交流室で研修中の宋暉徳さんを「1日消防長」に任命しました。

本部前広場に整列した署員を前に、宋さんは「私が1日消防長になることで、1件でも火事が減ってほしい」と訓示。決裁などをしたあと、署員と一緒に商工会議所前に立ち、火災予防を呼びかけました。

健康体力づくりレクリエーション大会

53チーム、239人が参加



佐賀県健康・体力づくりレクリエーション伊万里大会が3月8日、国見台運動公園とその周辺で行われました。

競技が始まったときは肌寒く感じましたが、しだいに気温も上がり、絶好の健康体力づくり日和となりました。

大会は、グラウンドゴルフ、ペタンク、軽スポーツウォークラリーの3種目が行われ、立花小や滝野小などの子どもチームからお年寄りのチームなど53チ

ーム、239人が参加しました。

ペタンクには、この日が初めてという立花小チームが参加。ルールを習いながらゲームを楽しんでいました。

午後からは軽スポーツウォークラリーが国見台～市役所の周回コースで行われ、家族で参加した人たちが、チェックポイントでアトラックゲームやフリスビー、なわとびなど7種目の軽スポーツを行い、春の一日を楽しみました。

4月のスポーツ

26日(日)

- 黒川町民体育祭
- 8時20分 黒川小学校

29日(水)

- みどりと歴史のクロスカントリー駅伝
- 9時半開会 東山代公民館

国見台庭球場に ナイター完成



国見台庭球場にナイター施設が完成し、3月19日点灯式が行われました。

照明施設は、高さ6mの鋼管柱16本に1000ワットのメタルハライドランプ32灯がついたもので、平均照度は289ルクス。4面のコートを中心に2,712ルクスを照らします。総事業費は2,368万円。

使用期間は4月1日から11月30日まで。使用時間は日没から午後9時30分まで。使用料は30分ごとに100円です。なお、コートの使用料は、1面当たり半日で410円です。

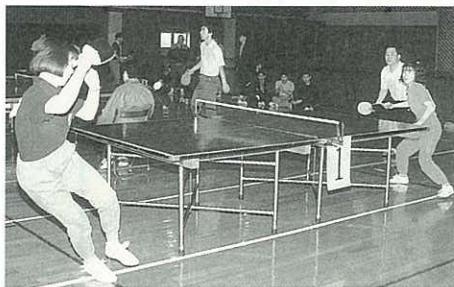
使用申し込みは、国見台公園管理事務所(☎2632)で受け付けます。

各町対抗卓球大会

大川内町 4度目の優勝飾る

第7回各町対抗卓球大会が3月1日、国見台体育館で開かれました。

大会には6町が参加。久しぶりにラケットを持ったという人の出場も目立ちました。試合は年齢別の男女混成で行われ、



前年3位の大川内町が地力を發揮して、4回目の優勝を果たしました。成績は次のとおりです。

- 優勝 大川内町
- 準優勝 伊万里町
- 3位 大坪町

480円は交通安全のお守り

家族そろって市民交通傷害保険

市内の人身事故は、昨年中に257件発生し、8人が死亡、325人が負傷しています。市民みなでお互いに助け合う市民交通傷害保険は年間480円の小さな掛金で大きな安心が得られます。

●保険料

1口480円（1人2口まで）。
身障者（1・2級）手帳と療育手帳Aの所持者は240円です。

●保険期間（期間中転出も有効）

平成4年5月1日
～5年4月30日

●保険金

- 死亡・後遺障害の場合100万円
- 治療期間に応じ5千円～12万円

●申し込み方法

保険料を添えて市内各銀行、信用金庫、または各農協で
※詳しいことは、市民課窓口係へお尋ねください

(☎2111 内線289)

交通事故で国保を

使ったときは届け出を

交通事故や、他人の家の犬にかまれたりして、国民健康保険（証）を使われたときは、必ず市役所に届け出てください。

過失の割合に応じて、保険者（伊万里市）から加害者に対して医療費の請求をいたしますので、必ず届け出をお願いします。

〔届け出先〕市民課保険給付係
(☎2111 内線222・223)

受け付けま～す

小規模土地改良事業

農業基盤整備を図るための小規模土地改良事業を共同で施行される人は、5月末までに認可申請書を区長名で提出してください。

対象事業

- 事業の受益農地が1ヘクタール以上で受益戸数が5戸以上
- 農道（幅員2.5m以上）、ため池、水路、頭首工、橋梁の新設・改良、農道舗装（幅員2m以上）などの事業
- 補助率は事業費の45/100以内で、事業費の上限は100万円
※昨年申請しながら認可されなかった分についても再申請が必要です。

認可申請が受付期限をすぎた場合は受け付けませんので、ご注意ください。

※詳細については市土地改良課へお問い合わせください。

(☎2111 内線362・382)

日中友好九州青年の船 団員募集

- 訪問先 中華人民共和国（北京、天津、上海）
- 日程 平成4年8月30日～9月10日の12日間
- 参加費 7万3,000円（ほかに団服や研修費など個人負担有）
- 募集人員・資格

- 班長…男子2人 女子1人
県内在住者で満30～35歳未満
- 一般団員…男子21人 女子22人
県内在住者で満20～30歳未満
- 募集期間 平成4年4月1日～5月15日
- 問い合わせ先 市社会教育課
(☎2111 内線463)

婦人就業援助の技術講習会

- 日時 5月7日から6月12日までの間で、21日間。時間は10時～15時15分。
- 会場 市民会館
- 科目 経理事務とワープロ
- 定員 30人
- 受講料 テキスト代 2,700円
検査料 1,500円
- 締切 4月20日（月）
- 申し込み先 市民相談室
(☎2111 内線226)

アルミ缶回収にご協力を

- 缶の搬入 平成4年4月20日の午前10時半までに搬入
- 搬入場所 市の各町公民館、市農協各支所、南波多農協、大川町農協
- 回収時間 4月20日の午前10時から回収を開始しますが、あとの回収順番になる所は時間がずれこみます
- 問い合わせ先 市民相談室
(☎2111 内線226)

※4月は「土地月間」です。地価公示は市企画課、各出張所で簡単に閲覧できます。

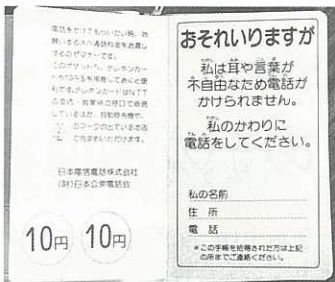
耳や口の不自由な人に

「電話お願い手帳」

NTTは、毎年、耳やことばの不自由な人が電話をかけたいときに利用する「電話お願い手帳」を差し上げています。

今回は、加えて「NTTファックス送信用紙」と「電話お願いメモ」も用意しました。

伊万里市役所の福祉事務所福祉係と社会福祉協議会に置いてありますので、ご活用ください。



●問い合わせ先 市福祉事務所福祉係 (☎②2111 内線262)

今月の市民相談

場所：市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

- 法律 2, 16 (木)
- 社会保険 3, 10, 17, 24 (金)
- 交通事故 14, 28 (火)
- 行政 15 (木)
- 人権 7, 21 (火)
- 身障者 27 (月)
- 青少年 23 (木)
- 消費生活 6, 13, 20, 27 (月)
- 婦人就業 1, 8, 15, 22 (水) 28 (火)

4月の市民会館行事

- 12日 (日) 10時 無料
音楽教室修了コンサート
- 19日 (日) 12時半 無料
伊万里断酒会5周年記念大会
- 24日 (金) 14時と18時 S席 4,000円
A席 3,000円
大和さくらショー
- 26日 (日) 13時半 3,000円
歌謡ショー
- 29日 (水) 9時40分と13時半
親子アニメ映画 800円
- 5月4日 (月) 10時半と13時
子ども映画 大人1,500円 小学生800円
中学生1,000円 幼児700円
- 5月5日 (火) 10時半, 11時15分, 13時15分
子ども映画 大人1,400円 小学生900円
中学生1,100円 幼児800円



第23回
平成4年4月25日(土)
～5月17日(日)
佐賀県立博物館
佐賀県立美術館
一般 1,000円 (前売 800円)
高年生 600円 (" 400円)
小中生 400円 (" 300円)

危険物取扱者試験

- 種類 甲種、乙種、丙種
 - 日時 5月31日 (日)
甲種と乙種第4類 9時～
乙種1、2、3、5、6類丙種 13時～
 - 会場 佐賀西高等学校
 - 受付期間 4月10日～4月17日
 - 提出先 佐賀市松原1-2-35
佐賀商工会館西別館 消防試験研究センター佐賀県支部
 - 問い合わせ先 市消防危険物係 (☎②4311 内線56・57)
- ※願書、案内書は、消防本部と各分署に用意しています。

早朝ソフト大会

参加チーム募集

- 資格 市内在住者または市内の事業所に勤務する社会人
 - 編成 1チーム 25人以内
 - 参加料 1チーム 5,000円
 - 受付期間 4月15、16、17日の3日間で、18時～20時まで下記の申込先で受け付けます
 - 申込先 国見台球技場横のソフトボール協会事務局
- ※申込書は、各町公民館に準備しています。

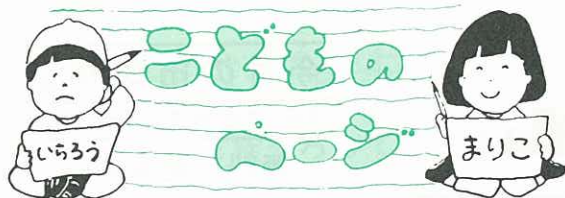
有害鳥獣駆除はご相談を

伊万里市内では、毎年なしやブドウ、大豆などの農作物がカラスやハトにより大きな被害を受けています。また、ここ数年イノシシが急増し水稻なども被害を受けるようになってきました。このように農作物に被害を与える有害鳥獣も、駆除するには県知事の捕獲許可が必要です。

法令に違反して罠をかけたり、銃を使用すれば、大へん危険で、処罰されます。

有害鳥獣の駆除については、次のところへご相談ください。

- ▲伊万里農林事務所
林業課普及係 (☎②5171)
- ▲市農林水産課林務係
(☎②2111 内線374)



大坪地区 親子たこあげ大会

春風に乗ってあーがれ

親子たこ作り・たこあげ大会が3月1日、大坪公民館と大坪小学校グラウンドでありました。

大会には、大坪地区の20組、55人の親子が参加。子どもたちは、お父さんやお母さんたちと「共同作業」をしながら、楽しい1日をすごしました。



午前中は、公民館でたこ作り。作り方の先生は、町内に住んでいる中島忠昭さん(52)です。大坪地区老人クラブのお年より6人にも参加してもらい、いろいろ教えてもらいました。

まず、竹ヒゴで骨を組み、その上に障子紙を張ります。あとは、動物や花、かいじゅうなど自分の好きな絵やマンガをかき、足をつけ、糸を通して出来上がりです。それぞれの親子が、いろいろくふうをこらしながらの作業で、色あざやかな立派なたこが出来ました。

午後からは、大坪小学



◎たこあげの作戦会議？

校のグラウンドでたこあげ大会。春風に乗って大空高く舞いあがるたこに、親子でニコリしあう姿も見られました。

出来栄がいいことと、よくあがることを基準に3点が選ばれ、それぞれ賞が贈られました。

(敬称略)

- 最優秀賞 田中雄之(大坪小 3年)
- 優秀賞 池田純子(〃 4年)
- 優良賞 一ノ瀬浩文(伊万里幼稚園)

新春読書感想文コンクール

知事賞に内山さん

第27回新春読書感想文コンクールの表彰式が2月29日、佐賀県立図書館で行われ、知事賞に輝いた大川内小1年の内山あきさんたちに、賞状や楯が贈られました。

コンクールは県内の小学生から一般までを対象として行われ、5万2,924点の作品が寄せられました。

内山さんは、ベトナム戦争で使われた枯れ葉剤によって、体がくっついてうまれてきた双子のことを書いた本を読んだ感想を「がんばれベトちゃん、ドクちゃん」にまとめ、見事最高の賞を受賞しました。

そのほかにも市内から次のとおり受賞されました。

- 県青少年育成県民会議会長賞



◎喜びの内山あきさん

松浦文子さん(黒川中3年)

●優秀賞

前田 茜さん(黒川小1年)

石橋 綾さん(山代東小2年)